

授 業 目 名	人 間 発 達 学	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1 年 (前 期)
担 当 教 員 名	開 発 基 文	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>人間発達学の『人は生まれてから死ぬまで発達する』という生涯発達の視点は、作業療法のどの分野の中でも基礎にあたる部分であると考えます。</p> <p>運動機能、認知機能、言語発達機能、社会性の発達機能、ADL の発達機能はどのような段階を経て成長していき、生きていく上で、それぞれがどのように関連してくるのかについて理解する。</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	人間発達学総論		
第 2 回	身体・姿勢・移動動作の発達		
第 3 回	目と手の協調の発達		
第 4 回	認知機能の発達①		
第 5 回	認知機能の発達②		
第 6 回	言語の発達①		
第 7 回	言語の発達② 社会性の発達		
第 8 回	食事動作・排泄動作の発達		
第 9 回	更衣動作・整容動作・遊びの発達		
第 10 回	仕事をする能力の発達		
第 11 回	胎生期の発達課題		
第 12 回	乳児期の発達課題		
第 13 回	幼児期の発達課題		
第 14 回	児童期・青年期の発達課題		
第 15 回	成人期・老年期の発達課題		
評 価 方 法	定期テストはありません。小テスト(30%)、課題(レポート) (70%)		
教 科 書 参 考 図 書	[教科書] イラストでわかる人間発達学 (医歯薬出版) [参考図書] 標準理学療法学・作業療法学 人間発達学 (医学書院)		
履 修 上 の 留 意 点	教科書と配付プリントを中心に授業を進めていきます。		
メ ッ セ ー ジ	人間はどのように成長していくのかについて興味を持って学んでもらえればと思います。 その興味が、対象者を深く知る上で重要な役割を果たしますので、積極的な学習が望まれます。頑 張ってください。		